

株式会社ジェネレーションパス
証券コード: 3195

GR

GENEPA REPORT vol.6
2019年10月期 報告書 2018.11.1-2019.10.31



ジェネレーションパスとは

ECマーケティングに新たな価値を

ジェネレーションパスは楽天やヤフーショッピングなどのECプラットフォーム上で
オンラインショッピングサイト「リコメン堂」を多店舗展開しています。

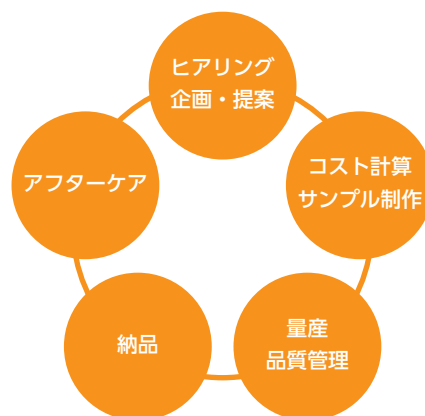
ECサイトを自社で運営することにより、
特定のECプラットフォームに適した運営と効果的な販売戦略を可能としています。

ジェネレーションパスの事業内容

商品企画関連事業

売上高 **2,008**百万円

お客様のニーズに応えるOEM商品の提案及び企画・開発を生産から品質管理・納品までトータルサポートいたします。



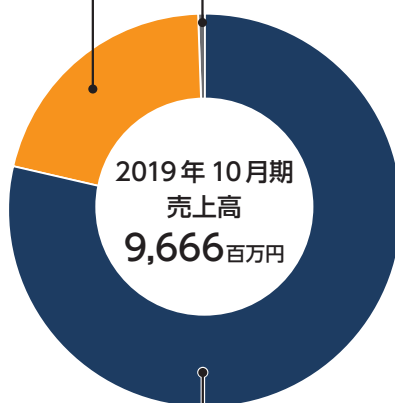
その他事業

売上高 **39**百万円

ソフトウェアの受託開発及びシステム開発事業並びにメディア事業を行っています。

関連会社

- 株式会社トリプルダブル
Triple Double
- 青島新綻紡貿易有限公司
- 株式会社カンナート
KANNART
- Genepa Vietnam Limited company



ECマーケティング事業

売上高 **7,620**百万円

当社ではEPO (EC Platform Optimization) と名付けた収集・分析を行う一連のシステムを自社開発しており、収集したデータから計画・施策を立て、商品の販売を行い、その結果を検証・評価し、また次の再販施策に活用するといった継続的なサイクルを行っています。

EC事業

総数166万を超えるアイテムを取り揃えるインターネットショップ「リコメン堂」の運営を行っております。

リコメン堂
RECOMMEND



ECサポート事業

ECに関するコンサルティングからサイトの立ち上げまで、最適なソリューションを提供いたします。

- ✓ ECサイトを立ち上げたいが、どうすればいいかわからない。
- ✓ 商品はあるが、ネット上でどうすれば売れるかわからない。
- ✓ SEO対策をしているが、効果があらわれない。
- ✓ 自社でECサイトを立ち上げてみたが、うまくいかなかった。

皆様の素朴な疑問から運営までトータルでサポートいたします！

メディア事業

幅広いジャンルにおけるデータ分析の結果を活用した「イエコレクション」の運営を行っております。

IECOLLE
インテリア情報が満載のWEBメディア



トップメッセージ

多様化する消費者ニーズへの対応力の強化と、 変化に耐えうる組織作りを推し進め、企業価値を高めてまいります。

代表取締役 **岡本 洋明**

1 2019年10月期の業績について お聞かせください。

2019年10月期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、2019年10月から消費税が増税されたことにより、景気下振れのリスクが懸念される状況で推移しております。一方、海外におきましては、米中貿易摩擦の長期化や中国・欧州経済の減速等により世界経済への影響が懸念される等、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社グループが属するEC市場におきましては、宅配料金の継続的な値上げや宅配総量の規制等の不安が引き続き残るものの、引き続き拡大傾向にあります。

このような状況の中、当社グループの主力事業であります「ECマーケティング事業」につきましては、宅配料金の継続的な値上げに対して販売価格の見直し、適正な在庫管理など諸施策を展開した結果、売上高は順調に推移しました。一方、利益面におきましては、宅配料金の値上げの一部を自社で吸収したこと等により、低調に推移いたしました。

「商品企画関連事業」につきましては、前連結会計年度より連結の範囲に加わった青島新綻紡貿易有限公司（以下、「新綻紡社」といいます。）が事業の立上フェーズから収穫フェーズに移行しており、売上高は対前年比50.6%と大幅な増収傾向にあります。利益面におきましては、ベトナムでの新規子会社の立上コスト、各種投資コストが先行して計上されましたが、大幅な増収による利益増分が上回った結果、前年同期を超える水準で推移しております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は9,666百万円

（前年同期比10.1%増）、営業利益は19百万円（同89.6%減）、経常利益は30百万円（同84.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は11百万円（同91.5%減）となりました。

2 2020年10月期の業績見通しについて お聞かせください。

ECマーケティング事業におきましては、売上高と利益のバランスを取りつつ拡大させるとともに、ECサポート事業及びメディア事業などにも注力していく方針であります。商品企画関連事業におきましては、ECマーケティング事業で蓄積されたビッグデータを活用し、商品提案及び新規顧客開拓を加速させつつ、新綻紡社及びベトナム新工場の稼働などにより売上高及び利益の拡大に努めてまいります。

これにより、2020年10月期の連結業績の見通しは、売上高11,400百万円、営業利益100百万円、経常利益100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益70百万円を見込んでおります。

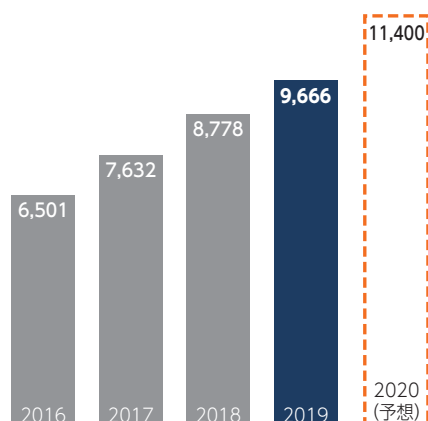
3 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社グループを取り巻く経営環境は、EC市場の継続的な拡大やインターネットを活用した新しい決済手段が普及する等、激しい環境状況下ですが、『サービスや商品を創るヒトの大切な思いを、消費者へ伝える橋渡し役』という企業理念のもと、消費者の多様化するニーズに最大限対応するとともに、変化に耐えうる組織作りを推し進め、企業価値を高めてまいります。

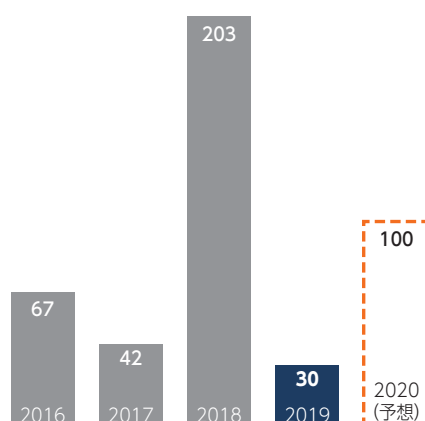
株主・投資家の皆様には今後とも当社グループにご期待いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結決算ハイライト

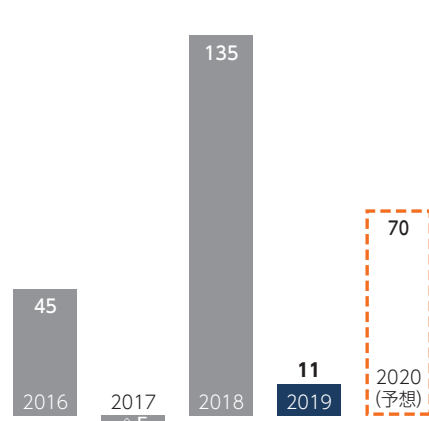
売上高
(百万円)



経常利益
(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益
(百万円)



トピックス

ネット通販「Kaema（カエマ）」が7月にグランドオープン！

2019年7月、株式会社ファミリーマート（旧：ユニー・ファミリーマートホールディングス）との業務提携契約に基づき開発を進めていた新規EC店舗「Kaema（カエマ）」がグランドオープンいたしました。「Kaema（カエマ）」は、ファミリーマートが展開するバーコード決済機能付きスマートフォンアプリ「ファミペイ」と連携したネット通販サイトであり、実店舗と連動したKaema限定キャンペーンを実施していく予定です。今後は、当社の戦略的店舗として売上拡大に向けた施策を積極的に推進してまいります。

「Kaema（カエマ）」の特徴

- ・FamiPay支払いでほとんどの商品が割引
- ・季節の特集やコラムが充実
- ・ファミリーマート店舗と連動したKaema（カエマ）限定キャンペーンの実施

きっと、あなたと、いいアイテム
Kaema

ベトナム子会社設立及び自社工場の立ち上げ

当社は、昨今の米中貿易摩擦による中国国内での製造拠点や労働力の減少に対応し、自社で直接コスト管理及び製造の効率化を図るため、2019年10月にベトナムに新たな子会社を設立し、12月には自社工場の稼働を開始いたしました。

これにより、豊富な労働力やインフラ及び投資優遇策等で生産拠点としての強みを持ち、日本のみならず、北米、東南アジア等への供給で優位性のある会社が当社グループに加わりました。今後は、利益率のさらなる向上・効率化・安定化を図ってまいります。

会社概要

名 称	Genepa Vietnam Limited company
所 在 地	ベトナム社会主義共和国ビンズン省
設 立	2019年10月22日
資 本 金	457,700USD (約50百万円)
事 業 内 容	原材料の輸入及び製品の輸出、木工製品の企画、製造、組立、検品等

■ 工場立ち上げ進捗



外観



初期



現在

株式会社カンナートとのシナジー効果によるECサポート事業の拡大

昨年、当社の連結子会社となった株式会社カンナート（以下、「カンナート社」といいます。）では、ECサイト運営のための各種Web制作・事業開発・EC事業を推進しております。サイト制作のみならず、ECの導入コンサルからシステム開発、運用まで全ての案件を受託可能な点が強みであり、2020年10月期には、ECオペレーションシステムの外販体制の構築を予定しております。

『サービスや商品を創るヒトの大切な思いを、消費者へ伝える橋渡し役』という企業理念のもと、カンナート社とのシナジー効果をより高め、ECサポート事業の拡大に努めてまいります。

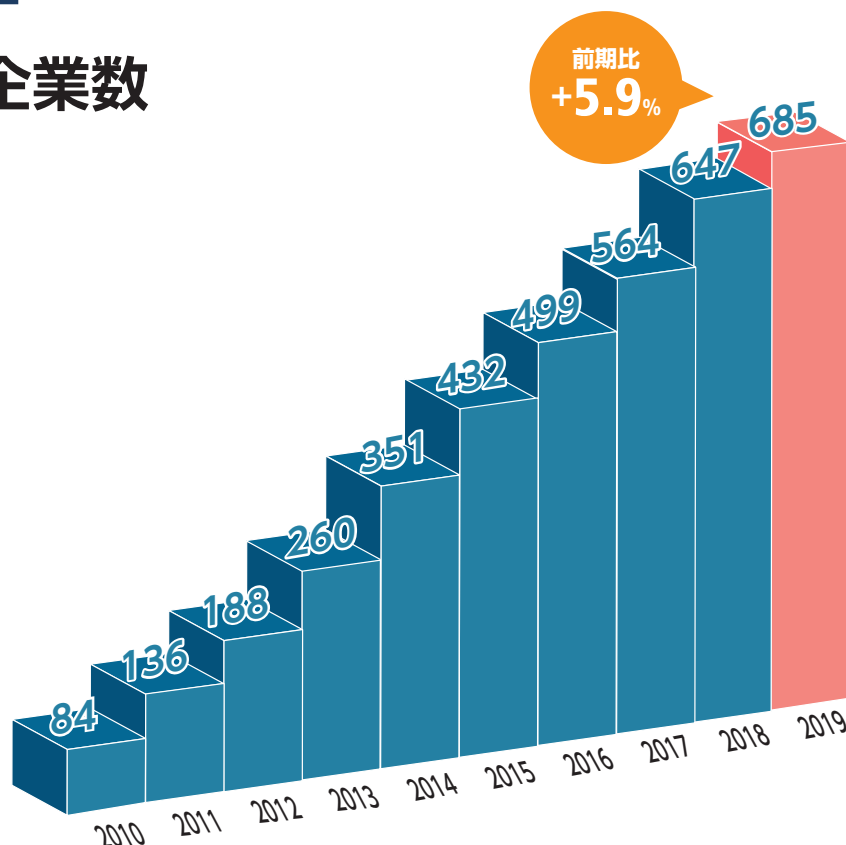




パートナー企業数

685社

当社は、自社商材をインターネットを通じて広めたいというニーズに最大限にお応えするため、商材を提供するパートナー企業に対しては、テストマーケティングを行うためのページ制作から、マーケティング・プロモーション・広告施策等の販売企画、顧客対応までを全て無料で請け負っており、毎年たくさんの企業との新規取引が開始されております。



取扱い商品数

1,662千点

当社が独自に開発したシステムを活用することにより、インテリア・寝具、家電、日用雑貨、スポーツ、ベビー、食料品等、多岐に渡るジャンルに対してマーケティングを行うことが可能となり、166万点と多くの商品を取り扱っております。



年間注文件数

991千件

豊富な商品数を管理するため、当社が独自に開発したオペレーションシステムを使用。膨大な件数の注文でも少人数で迅速に処理することが可能となります。

また、多岐にわたる商品に対するお問い合わせを自社の専門スタッフが対応することでお客様に安心してご購入いただけます。



店舗数

65店舗

楽天、Yahoo!、PayPayモール、Amazon、au Wowma!、LINE、各フラッシュサイト等日本のインターネット上のモールのほとんどに出店しております。

今後も新規のEC店舗については積極的に出店を進めてまいります。



「リコメン堂インテリア館」が2つの賞を受賞

当社が運営するECサイト「リコメン堂インテリア館」が、楽天株式会社が運営するインターネット通販総合ショッピングモール「楽天市場」で2年連続となるショップ・オブ・ジ・エリア（地域MVP）を受賞いたしました。

また、auコマース&ライフ株式会社（旧：KDDIコマースフォワード株式会社）が運営する総合ショッピングモール「au Wowma!」でも、ベストショップアワード2018 インテリア・寝具カテゴリ大賞を受賞いたしました。

今後も消費者の皆様にとって魅力的なECサイトの提供に努めてまいります。



| ネット通販「Kaema (カエマ)」のご案内 |

Kaemaの「a」は「あなたと」、「e」は「いいアイテム」を表現し、お互いが寄り添い、訪れたお客様に“買いたい商品に出会える。より多くの商品に出会える”の意味を込めています。

生活に寄り添った商品を揃えるをコンセプトにKaemaでは日々新しい商品を増やしていきますので、是非ご利用ください。



きっと、あなたと、いいアイテム

Kaema

<https://www.kaema.jp/>



企業情報 (2019年10月31日現在)

会社概要

社 名	株式会社ジェネレーションパス (GENERATION PASS Co., Ltd.)
設 立	2002年1月18日
資 本 金	6億2,599万円
所 在 地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1 西新宿パークウエストビル5F
社 員 数	85名

役 員 (2020年1月30日現在)

代 表 取 締 役	岡 本 洋 明
取 締 役	久 野 貴 嗣
取 締 役	桐 原 幸 彦
取 締 役	鈴 木 智 也
取 締 役 (社外)	遠 藤 寛
常 勤 監 査 役	粕 谷 達 也
監 査 役 (社外)	次 廣 秀 成
監 査 役 (社外)	内 山 和 久

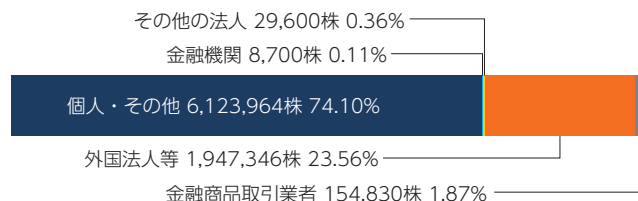
株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	8,264,440株
株主数	2,253名
大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
岡本 洋明	2,139	26.39
CT Bright Holdings Limited	1,400	17.27
久野 貴嗣	713	8.80
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	247	3.06

※1 持株数は、いずれも千株未満を切り捨てて表示しております。
※2 持株比率は自己株式(159,747株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株式事務のご案内

上場証券取引所 東京証券取引所 マザーズ市場

1単元の株式数 100株

決 算 期 毎年10月31日

定 時 株 主 総 会 毎事業年度末日の翌日から3か月以内

公 告 方 法 電子公告により行います。但し、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付及び
電 話 照 会 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株式会社ジェネレーションパス

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1西新宿パークウエストビル5F
(電話) 03-3343-3544 (FAX) 03-5321-6191

